

東蒲だより



大田区立東蒲小学校

令和4年6月1日

<http://www.ota-school.ed.jp/touho-es/>

Tel 03-3732-9635 Fax 03-3732-9636

6月の目標

生活 「友だちと仲よくしよう」

保健 「歯を大切にしよう」

給食 「よくかんで食べよう」

6月の学校行事

SC…スクールカウンセラー来校日

「輝く個性に自信をもって」

校長 長井 哲郎

5月28日(土)、令和4年度運動会が、「最後まで個性輝く 東蒲魂」というスローガンのもとに行われました。子供たち一人一人が精いっぱいがんばり、素晴らしい運動会となりました。

5月の連休前から少しずつ練習が始まり、特に2つの学年が協力して行う「表現」には時間をかけて取り組みました。

1, 2年は「ドラえもん～東蒲の宝島～」、3, 4年は「よっちょれ～東蒲みんなでどっこいしょ～」、5, 6年は「世界にpeace 願いをこめて」という演目で演技し、揃って動く演技も素晴らしいのですが、その中でも児童一人一人がその子らしさを発揮する姿に、それぞれの個性がまさに輝いている瞬間を感じました。

個性が表現されているよい例として、今、廊下に掲示してある消防写生会の作品が挙げられると思います。みんなが同じ消防車を見て描いたのに同じような作品は一つもありません。消防車を、赤だけでなく橙、茶、桃色などを混ぜて色の深みを表して描く子、画用紙いっぱい描いてダイナミックさを強調する子、機械の部分を細かく描いてメカニクな感じに仕上げる子など、一人一人の個性が際立っているのには驚かされます。

将来、AI(人工知能)が生活に大きく影響する Society5.0 社会がやってくるとされていますが、例えばAI(人工知能)搭載ロボットたちが同じ消防車を描いたら、写真で写したような全く同じ絵でなり、子供たちのような個性は全く感じられないでしょう。個性は、未来に生きる子供たちにとってとても大切な「生きる力」であると思います。

本校の子供たちの課題として、自分の考えがあっても自信をもって発言できない、自分の思いを友達にうまく伝えられないなどがあるため、全教員で取り組む主題を「進んで考え、互いに学び合う子ども」としました。せっかく素晴らしい個性があるのですから、一人一人が自信をもって自分の個性を表してほしいという願いもあります。

これからも子供たちの輝く個性を、自信をもって発揮してもらうため、学校、保護者、地域が協働しながら授業、行事、PTA活動、地域体験などを充実させていきたいと思っています。

1	水	体力テスト始 4時間授業	
2	木		
3	金	薬物乱用防止教室(6年)	SC
4	土		
5	日		
6	月	全校朝会 委員会活動	
7	火	児童の学力向上を図る調査(5年)	
8	水	4時間授業	
9	木	歯科検診(全学年) 避難訓練(集団下校)	
10	金	安全指導日 社会科見学(3年)	SC
11	土		
12	日		
13	月	全校朝会 生命尊重週間始 クラブ活動	
14	火	児童の学力向上を図る調査(4年)	
15	水	体力テスト(全学年)	
16	木		
17	金	代表委員会 班長会	SC
18	土	土曜授業登校日 土曜時程 生命尊重週間終 体育・健康授業地区公開講座	
19	日		
20	月	全校朝会 水泳指導始	
21	火		
22	水	班活動 4時間授業	
23	木		
24	金		SC
25	土		
26	日		
27	月	全校朝会 クラブ活動	
28	火		
29	水		
30	木	定期健康診断終 体力テスト終	

教材費(1学期分)、給食費の引き落としは、**6月15日(水)**です。**ゆうちょ銀行の口座に、ご入金をしてください、お願いいたします。**

体力テスト

担当 田中 久貴

6月15日(水)体力テストを実施します。本校では、1・2年生の測定するとき6年生がペアとなり、手伝います。同様に、3・4年生の測定を5年生が補助をしてくれます。この日は体力テスト8種目のうちの上体起こし(筋持久力)・長座体前屈(柔軟性)・反復横跳び(敏捷性)・立ち幅跳び(跳躍力)・ソフトボール投げ(投力)の5種目を測定します。他の握力(筋力)、20mシャトルラン(全身持久力)、50m走(走力)の3種目は各学級で実施します。少しでも自分の体力や健康について関心を持ち、日々の体力づくりに生かしてくれればと思います。※平成11年度より種目が大幅に変わりました。それまでは、連続逆上がり、斜め懸垂、ジグザグドリブル等の運動能力テスト、立位体前屈、踏み台昇降、垂直跳び等の体力診断テストの2つに分かれ、計14種目もありました。懐かしく思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

5年生の様子

担任 海堀 志織

5年生になって2か月が過ぎました。委員会活動では、高学年としての自覚を持ち、張り切って取り組んでいます。学習面では学習内容がぐんと難しくなってきました。理科「植物の成長と種子」では、理科の見方・考え方である「条件制御」の考え方を使って、種子の発芽には何が必要なのかを調べました。空気が必要かを確認する実験では、空気あり・なし共に発芽したという結果が出ました。本来なら、空気なしの方は発芽しないというのが正しい結果です。実験がうまくいかなかった原因を考えることも大切なので、みんなで話し合いました。失敗した原因を話し合うことで、「もう一度やってみよう」と、より主体的な学びにつながりました。このような経験を積み重ねていく中で、科学的思考力を育てていきたいと思っています。



給食について

栄養士 小俣 日向子

学校給食は「教育活動の一環」として位置づけられています。本校の給食も旬の食材や東京都の地場産物、行事食、世界の料理などを取り入れ、子どもたちが様々な「食」に触れる機会となるよう心がけています。4月に、「馬込半白キュウリ」の苗を東蒲小の畑に植えました。上部が緑色で、先に向けてだんだん白くなるこのキュウリは、馬込村(現代の大田区馬込地区)が発祥です。キュウリ本来の風味が強く、みずみずしくパリッとした食感があり、古くからぬか漬けに使われてきました。大田区の伝統野菜には他にも馬込三寸ニンジンがあります。農地が少ない大田区ですが、地場産物や生産者の思いなど紹介する取組を行っていき、子どもたちに少しでも生産現場を身近に感じてもらえたらと思っています。



子どもと保護者のための教育相談(こころの輪メール相談)について

大田区には、学校生活でのなやみ、生活面でのなやみに関するメールでの相談窓口(こころの輪メール相談)があります。相談をしたい場合には、kokoronowa@city.ota.tokyo.jpまたは、右の二次元バーコードがリンクしているメールアドレスになやんでいる内容を送信してください。また、児童の皆さんへ配布した大田区公式キャラクターはねびょんキーホルダーの裏にもメールで相談できる二次元バーコードが書いてあります。小学生本人からの相談も、保護者からの相談も受け付けています。(「子ども電話相談 TEL03-5748-1203」を利用することもできます。)

※本窓口で相談する際は、区から貸し出されているタブレット端末ではない機器から利用してください。

